

〔様式1〕 平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月20日		記入者		内線 3216
部 名	土木部	課 名	道路管理課	課長名	淡野 浩
事務事業名	路上違反広告物撤去業務				
予算上の事務事業名	路上違反広告物撤去事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		24120		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政 策 名	第4章 美しいまちなみと良好な居住環境を創造します				
基本施策名	第1節 魅力ある都市景観の形成			事業開始年度	
施 策 名	第2施策 魅力ある都市空間の創造			平成9年度 ▼	
2 実施根拠及び関連法令・条例等	屋外広告物法第7条第4項				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	▼				
5 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果) (2) 対象(誰、何)				
市内の道路上に違法に掲出された広告物(はり紙、はり札、立看板等)を撤去することにより、都市空間の保持並びに向上を図る。			路上違反広告物(はり紙、はり札、立看板等)		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> 業者委託 撤去枚数合計84,655枚 市民参加 参加団体数14団体：参加者数653人：撤去枚数合計3,034枚 路上違反広告物追放推進員 登録団体数28団体：登録人数140人：活動回数180回；470人：撤去枚数合計15,915枚 総撤去枚数 103,604枚 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	21,070	20,826	15,698	14,529	14,529
一般財源	21,070	8,086	15,698	14,529	14,529
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	12,740	0	0	0
人件費の合計	414	797	2,083	7,042	7,042
事業コスト合計(a)	21,484	21,623	17,781	21,571	21,571
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)	主たる事業名				
	路上違反広告物撤去事業			対象名称(単位)	撤去件数
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	21,484	21,623	17,781	21,571	21,571
対象数	221,544	145,559	103,604	115,559	100,559
単位あたり経費(円)	97	149	172	187	215
前年度比		1.53	1.16	1.09	1.15

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	撤去活動回数比較 (H15年度ベース)	指標式と指 標の説明	平成15年度を100とした各年度の撤去活動回数の状況 15年度活動回数557回		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	72.0	100.0	99.0		
目標	100.0	100.0	115.0	126.0	126.0
目標達成度	0.72	1.00	0.86		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	掲出枚数比較 (H15年度ベース)	指標式と指 標の説明	平成15年度を100として18年度までに30%、各年15,000枚 の看板等を減少させることを目標とする指数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	157.0	100.0	279.7		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度	157.0	100.0	279.7		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
C	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		地道な活動で、徐々に撤去枚数が減少しているため、しばらく現状維持して今後の推移を見守る。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 推進員活動の推進及び市民参加の撤去活動の推進			14 課題として認識されたこと 適正な商業活動として行っている場合の取り扱いについての調整、検討		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			